

サクションチューブ

再使用禁止

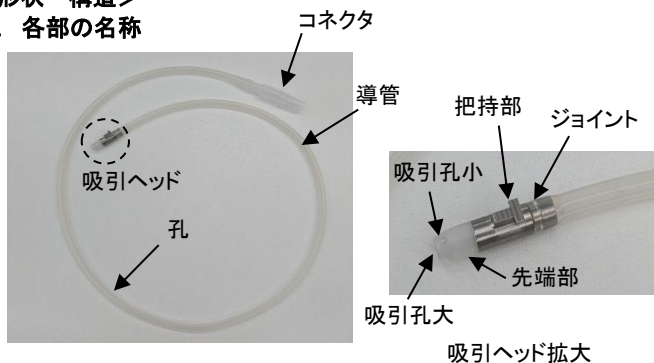
【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

1. 各部の名称



2. 体に接触する部分の組成

先端部	：ポリカーボネート
ジョイント	：ステンレス鋼
導管	：シリコンゴム

＜原理＞

本品は先端部に設けた孔から液体を吸引することができる。

【使用目的又は効果】

本品は内視鏡とともに使用する滅菌済みの装置で、体腔又は管腔の内視鏡による観察を容易にするため、液体を吸引することを目的とする。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 本品の使用前に、滅菌パックに破れ、シール部の剥がれや本品に破損、変形、キズ、接続部のガタツキ等の異常がないことを確認する。
2. 本品のコネクタに吸引器を接続する。
3. 本品の導管部に孔のあるものは、組合せ可能な医療機器を導管の孔から挿入し使用することができる。
4. 適切なサイズのポートを選択して、本品を先端部から腹腔内に挿入する。
5. 鉗子により把持部を把持・操作し、目的部位の液体を吸引する。
6. 処置終了後、腹腔内より本品を取り出し、地域の法規制及び施設の規則に従い適切に廃棄する。

＜組み合わせ可能な医療機器＞

販売名	承認番号
ハイブリッドナイフ	30100BZX00121000
エルベ JET2	22700BZX00185000

製造販売業者 株式会社アムコ

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

本書は臨床手技には立ち入っていない。臨床手技については、それぞれの専門の立場から判断すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 接続不良による液漏れや外れが生じる恐れがあるため、本品のコネクタを吸引器と接続する際、接続部に緩みが生じないように、しっかり接続すること。
2. 本品を使用中は、無理な力での操作や内視鏡の画像をよく観察しないままでの操作しないこと。（患者の体腔内を傷つけたり、本品や内視鏡を破損させる恐れがある。）
3. 破損や液漏れ、チューブ外れの原因になるため、チューブを過度に引っ張るなど、本製品のコネクタに過度の負荷を加えないこと。
4. 鉗子で導管を把持する際は、過度な力で把持しないこと。導管が傷ついたり、吸引ができなくなるおそれがある。
5. 鉗子で把持・操作する際は、把持部を確実に把持すること。把持部以外を把持した場合は、操作が不安定になり、意図する吸引ができなくなる可能性がある。
6. 導管が柔らかく長いため、吸引ヘッドを他の機器にぶつけたり、衝撃を加えないように本品の取り扱いには十分注意すること。

＜不具合・有害事象＞

本製品の使用に際して、次の可能性がある。

1. 不具合
機器の破損、機能の低下
2. 有害事象
感染、皮膚の炎症、組織の炎症、穿孔、出血、粘膜損傷

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

室温下で水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

＜有効期間＞

包装ラベルに使用期限を表示している。[自己認証(自社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

山科精器株式会社
電話番号：077-558-2350